

知多地区5市5町の教育委 愛教大と連携協定 人材育成など多分野で

愛知教育大(刈谷市)と知多地区5市5町の教育委員会は、人的・知的資源の交流を図り



多様な分野で協力し、相互連携に関する協定を締結した。半田市内で開催された締結式には、愛教大

の後藤ひとみ学長や5市5町の教育長・副教育長が出席し、協定書にサインした。写真。協定では、連携推進協議会を設置して互いに窓口を設け、職員のパワーを受け入れ、施設利

用に便宜を図り、子どもの健やかな成長と教職員の資質・能力向上などを目指すとしている。

同大では今後、地区全体で行う現職教員研修会などの開催や、各市町が抱えている教育問題に対応するための個別支援事業などを展開する。各市町は、学生の学びの場としてのフィールド提供などを通じて、学生の実践力育成につなげるという。

同大は学生の実践力育成や現職教員の再教育を核に、広域拠点型の教員養成大学を目指している。今年2月に東三河5市教委を一つのブロックとして連携協定を結んでおり、ブロックとしての協定は知多地区が2カ所目。

【林幹洋】